

あなみず 議会だより

2021 vol. **35**

令和3年2月1日発行
石川県穴水町議会



2021年も議会だよりを
よろしくお願い致します。





穴水町の名産 牡蠣

特別イベント「雪中ジャンボかきまつり 2021」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となりました。

内容一覧

- 議案審議・補正予算の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ P2～7
- 常任委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P8
- 発議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P9
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P9～12

一般質問全文は穴水町公式ホームページに掲載してあります。
 URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>



令和2年11月10日に11月臨時会が、令和2年11月30日から12月10日にわたり第7回定例会が開催されました。審議された議案の結果は以下のとおりになります。会議録の内容につきましては【穴水町公式ホームページ<行政情報>穴水町議会】に掲載しています。

令和2年第6回 穴水町議会 11月臨時会 議案一覧

番号	件名	可否	摘要
議案第60号	令和2年度穴水町一般会計補正予算（第7号）	原案可決	全員賛成
議案第61号	令和2年度穴水町病院事業会計補正予算（第5号）	原案可決	

補正予算の概要【令和2年11月補正】

【一般会計歳入】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	84,240千円
農林水産事業債 外	19,300千円
合 計	103,540千円

【一般会計歳出】

新型コロナウイルス感染症対応事業	84,240千円
その他の事業	19,300千円
合 計	103,540千円

【病院事業会計資本的収入】

新型コロナウイルス感染症対応事業	6,710千円
一般会計繰入金	5,280千円
合 計	11,990千円

【病院事業会計資本的支出】

新型コロナウイルス感染症対応事業	11,990千円
------------------	----------

【主な新型コロナウイルス感染症対応事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
地域整備課	カキ生産者経営持続化支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント縮小等、売上減少が予想されるカキ生産者に対する経営持続化の支援金	4,200 千円
観光交流課	あなみず地元応援商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町民と小規模事業者に対し、生活・経済対策とする商品券の全町民配布	43,300 千円
	カキフルコース料金助成事業	カキ生産者・飲食店に対する消費安定と誘客促進のためのカキフルコース料金の助成費	8,000 千円
教育委員会事務局	あなみず学生生活応援事業	新型コロナウイルス感染症拡大により経済的・生活的に制限を受けた学生に対する支援金	7,300 千円
	手洗い自動水栓化整備事業（小中学校）	感染防止を目的とした施設手洗い場の水道蛇口非接触型自動水栓化改修費	7,400 千円
	手洗い自動水栓化整備事業（のとふれあい文化センター）		2,200 千円
	手洗い自動水栓化整備事業（公民館）		630 千円
総合病院	自動遺伝子検査装置（PCR検査機）整備事業	新型コロナウイルス等感染症の早期発見・早期治療・感染拡大防止のためのPCR検査機購入費	5,280 千円
	手洗い自動水洗化整備事業	感染防止を目的とした総合病院・あゆみの里・保健センター手洗い場の水道蛇口非接触型自動水栓化改修費	6,710 千円

【主なその他事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
地域整備課	有害鳥獣処理施設整備事業	有害鳥獣処理施設の敷地造成工事費及び機器購入費	19,300 千円



番号	件名	可否	摘要	
議案第 62 号	令和2年度穴水町一般会計補正予算（第8号）	原案可決	全員賛成	
議案第 63 号	令和2年度穴水町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決		
議案第 64 号	令和2年度穴水町介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決		
議案第 65 号	令和2年度穴水町病院事業会計補正予算（第6号）	原案可決		
議案第 66 号	令和2年度穴水町水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決		
議案第 67 号	穴水町議会議員及び穴水町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例について	原案可決		
議案第 68 号	穴水町子育て世代包括支援センターの設置及び管理に関する条例について	原案可決		
議案第 69 号	議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		
議案第 70 号	町長、副町長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		
議案第 71 号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		
議案第 72 号	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		
議案第 73 号	穴水町地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		
議案第 74 号	穴水町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決		
議案第 75 号	輪島市穴水町環境衛生施設組合規約の変更について	原案可決		
諮問第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案適当		
発議第 5 号	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書の提出について	原案可決		
議会報告第6号	例月出納検査の結果報告について			
議会報告第7号	令和2年度定期監査の結果報告について			

【一般会計歳入】

新型コロナウイルス感染症対応事業

新型コロナウイルス感染症対応特別定額給付金補助金	▲16,106千円
児童福祉施設等感染防止対策事業費補助金	500千円
穴水町建設業協会及び鳳輪建設業協会寄付金	500千円
石川県市町村振興協会及び石川県町長会臨時交付金	34,734千円
合 計	19,628千円

その他事業分

老人保護措置事業負担金	1,675千円
障害者福祉サービス費給付費負担金	1,250千円
地域公共交通確保維持改善事業費補助金	2,551千円
放課後児童クラブ整備費補助金	3,330千円
機構集積協力金補助金	6,210千円
その他事業	21千円
合 計	15,037千円

【一般会計歳出】

新型コロナウイルス感染症対応事業	2,059千円
その他事業	32,606千円

【主な新型コロナウイルス感染症対応事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
住民課	妊娠期から出産準備期までの感染防止対策特別交付金	妊娠から出産までの重要な時期の感染防止対策に係る交付金	2,900千円
ふれあい福祉課	保育施設感染拡大防止物品等購入費補助金	保育施設における感染拡大防止のための物品購入に係る補助金	500千円
地域整備課	農業機械等導入支援事業補助金	農業機械等の購入に対する補助金	1,400千円
観光交流課	経営支援補助金	国民保養センター・湯ったり館及び四季彩々に対する経営持続化と雇用維持支援に係る補助金	4,300千円
教育委員会事務局	経営支援補助金	(一財)穴水町文化・スポーツ振興事業団に対する経営持続化と雇用維持支援に係る補助金	9,000千円

【主なその他事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
総務課	会議室等使用料	役場庁舎耐震改修工事に伴う庁舎外の会議室等の使用料	2,500千円
管理課	役場庁舎会議室等環境整備工事	役場庁舎耐震改修工事に伴う会議室等の修繕・音響設備設置及び電話機・ファクシミリの新設等に要する整備費	2,351千円
企画課	生活バス路線運行補助金	生活バス路線（一般生活路線・特例生活路線・コミュニティバス）の運行に係る補助金	5,399千円
	ケーブルテレビ文字放送システム更新費用負担金	能越ケーブルネット（株）に対する文字放送システムのハイビジョン対応に係る更新費用負担金	6,400千円
ふれあい福祉課	養護老人ホーム施設措置費	養護老人ホーム入所に係る措置費	2,060千円
	放課後児童福祉施設運営費	b & g あなみずの運営に係る委託料及び備品購入費	3,800千円
	放課後児童クラブ改修事業補助金	放課後児童クラブのトイレ等の改修に対する補助金	4,995千円
地域整備課	有害鳥獣駆除補助金	有害鳥獣（イノシシ）捕獲に対する奨励金	3,610千円
	農地集積協力金（地域集積協力金）	農地の集積に取り組む地域に対して交付する協力金	6,210千円
観光交流課	穴水湯ったり館建物修繕	女性用浴室のポンプ・温調三方弁の修繕費	1,100千円

【公共下水道事業特別会計歳入】	23,914千円
【公共下水道事業特別会計歳出】	23,914千円

【主な事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
上下水道課	公共下水道事業	公共下水道事業に係る消費税確定による費用	23,914千円



【介護保険特別会計歳入】 1,801 千円
 【介護保険特別会計歳出】 1,801 千円

【主な事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
いきいき健康課	感染症対策を徹底したうえでの介護サービス提供支援事業	介護サービス事業所等において、新たに必要となった感染対策に要する費用の補助金	148 千円
	在宅サービス事業所における環境整備への助成事業	在宅サービス事業所等において、新たに必要となった感染対策環境整備に要する費用の補助金	200 千円
	介護従事者への慰労金交付事業	感染防止対策を図りつつ、継続的に介護サービス提供に努めた職員に対する慰労金の交付	300 千円
住民課	会計年度任用職員人件費	介護保険特別会計事務補助員 1 名の人件費	1,153 千円

【病院事業会計・収益的収入】 2,128 千円
 【病院事業会計・収益的支出】 2,128 千円

【主な事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
総合病院	空間除菌消臭装置等整備事業	あゆみの里の新型コロナウイルス等のクラスター発生防止のための空間除菌消臭装置等の整備費	2,128 千円
	医療従事者及び介護従事者への慰労金交付事業	感染防止対策を図りつつ、継続的に医療・介護サービス提供に努めた職員に対する慰労金の交付	46,550 千円

【水道事業会計資本的支出】 1,974 千円

【主な事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
上下水道課	無線ハンディ検針システム更新事業	水道メータ検針に使用する無線ハンディシステムの更新費	1,974 千円



常任委員会とは

議案・請願・陳情を詳しく審査するため、法律に基づいて設置される委員会で、穴水町には産業や税、施設等を扱う「総務産業建設常任委員会」と教育や福祉などを中心に扱う「教育民生常任委員会」の2つがあります。

教育民生常任委員会 ~委員長報告~ 委員：伊藤・山本・湯口・大中・小坂

議案に対する質疑	委員長報告
●フィットネスジムの運営について (利用者増と新たな事業)	幅広い時間帯の活用や利用者増の確保に努めるとともに、町民の健康づくりに向けた新たな事業を検討すること
●(一財)穴水町文化・スポーツ振興事業団について (健全運営)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関わらず、同事業団の健全な運営を図ること
●無線ハンディシステムについて (広域的な導入)	水道メータ検針員の状況を考慮し、無線ハンディシステムの広域的な導入を検討すること
●教育民生常任委員会の開催について (議会閉会中の継続審査等)	教育行政について、穴水町議会会議規則に基づき、教育民生常任委員会を開催する予定

総務産業建設常任委員会 ~委員長報告~ 委員：佐藤・小泉・吉村・田方・浜崎

議案に対する質疑	委員長報告
●指定管理施設に対する補助金について (補助金額の明文化)	指定管理施設に対する補助金額・助成金額の根拠を明文化すること
●役場庁舎耐震等改修工事について (不具合に対する対処)	役場庁舎耐震等改修で発生した不具合は、通常業務に支障を及ぼさないよう適切に対処すること
●カキ生産者に対する補償について (補償の検討)	新型コロナウイルス感染症拡大によるイベント縮小の影響で、売り上げ減少が予想されるカキ生産者に対し、新たな補償を検討すること
●イノシシの捕獲について (捕獲体制の強化)	イノシシの捕獲数が増え続けているが、さらに捕獲体制の強化を図ること



発議

発議とは

町の公益に関することについて、関係行政庁に対して意見書を提出する議会の権限です。

【穴水町議会発議第5号が可決されました】
防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

現在、世界は異常な気候変動の影響を受け各国各地でその甚大な被害を被っています。

我が国でも、豪雨、河川の氾濫、土砂崩落、地震、高潮、暴風・波浪、豪雪など、自然災害の頻発化・激甚化にさらされ、甚大な自然災害に事前から備え、国民の生命・財産を守る防災・減災、国土強靱化は、一層その重要性を増しており、喫緊の課題となっています。

こうした状況を受け、国においては重要インフラの緊急点検や過去の災害から得られた知見を踏まえ、国土強靱化を加速化・進化させていくことを目的に、「国土強靱化基本計画」を改訂するとともに、重点化すべきプログラム等を推進するための「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を策定し、集中的に取り組んでいます。その期限が令和3年3月末までとなっています。

現状では、過去最大を超える豪雨による河川の氾濫・堤防の決壊、山間部の土砂災害等により多くの尊い命が奪われるなど、犠牲者は後を絶ちません。今後起こりうる大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へとつながるよう「防災・減災、国土強靱化」はより一層、十分な予算の安定的かつ継続的な確保が必須であります。

よって、国においては下記の措置を講じられるよう強く要望します。

- 1 令和2年度末期限の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の更なる延長と拡充を行うこと。
- 2 地方自治体が国土強靱化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の確保を図ること。
- 3 災害復旧・災害関連予算の確保や補助対象の拡大を図るとともに、国土強靱化のための財源を安定的に確保するための措置を講ずること。また、その配分に当たっては、社会資本整備の遅れている地方に十分配慮すること。

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 国土交通大臣 内閣府特命担当大臣（防災） 内閣官房長官 殿



山本 祐孝 議員

住吉公民館について

住吉地区区長会の統一要望（住吉公民館の新築建替）について

地盤沈下や高潮や大雨による浸水などの問題を抱えているほか、津波浸水想定地域に指定されていることから移転の必要性は認識している。しかし、能登中居博物館との一体的な移転や移転先、来館者の利便性等の課題も多いことから、施設管理計画において財政状況を考慮しつつ、地域の方々と協議しながら最良の選択をしたいと考える。（石川町長）

星空観測室天文台について

キャッスル真名井の星空観測室天文台「宙（そら）」について

平成3年に設置されたが、利用者の減少や老朽化とともにメンテナンスに多額の費用を要するほか、プラネタリウムとして運営するには学芸専門員の配置を要することから、現在は休止している。最善の運営法について今後検討したい。（中瀬観光交流課長）

穴水町の水道事業の今後について

小規模簡易水道について

水道事業においては施設の老朽化や過疎化、水道利用料の減少により経営悪化が課題であり、集落においては、多額の費用が発生する設備の修繕には町の補助制度を活用した管理に努めていただいている。また、将来必要な設備更新費用確保のために適正な水道料金を設定していただき、経営基盤の強化を図る等、健全経営をお願いしているところではあるが、今後も「安全・安心な水の供給」に努めたい。（吉田地域整備課長）

空き家問題について

老朽空家対策と解体に伴う産業廃棄物処理対策について

本町の老朽空家除去費補助制度を活用し、今年度は4件が建築物を除去し、3件が除去中または業者へ発注している。同制度の補助率・補助額は、県内10市5町を参考とし、おおむね妥当と考えている。同制度を利用した解体で発生する産業廃棄物処理は、知事の許可を得た解体業者が請け負うことが条件であり、適正に処理されていると認識している。（中瀬観光交流課長）



湯口 かをる 議員

今後の教育環境象について

本町の学級規模の適正化と学校の適正配置について

学校規模の標準は小中学校ともに「12学級以上18学級以下」とされている。穴水小学校は「6学級でクラス替えができない規模」、向洋小学校は「4学級で複式学級が存在する規模」、穴水中学校は「6学級で全学年でクラス替えができ、同学年に複数教員を配置できる規模」となっている。また、児童生徒の通学距離・通学時間を考慮し、学校の適正配置を含めた学校施設の在り方を検討している。（樋爪教育委員会事務局長）

（樋爪教育委員会事務局長）



少人数教育における児童の心理面に関する問題事項等について

向洋小学校において複式学級を編成しているが、メリット・デメリットもあることから、穴水小学校と合同で宿泊体験学習やスキー体験学習、器械運動等の集団活動や行事で教育効果を高めるとともに、児童相互の交流機会の創出に努めている。また、特別支援教育支援員の配置により支援を充実させていることで問題となる事案はないものと認識している。（樋爪教育委員会事務局長）



（樋爪教育委員会事務局長）

今後の教育環境整備について

新学習指導要領において、外国語教育・プログラミング教育・理数教育・道徳教育を通じて「生きる力」を育むための教育とともに、ICT環境整備や教職員の多忙化改善対策として「校務支援システム」導入の検討のほか、地域との希薄化を防ぐ工夫も重要と捉えている。

（樋爪教育委員会事務局長）



大中 正司 議員

石川町政における政権与党との連携について

新聞のコラムに対する石川町長の見解と町政における政権与党との連携について

コラムでの発言は選挙期間中の発言を指したものと理解しているが、相手候補との差別化・優位性をアピールする必要があることから、多少過激な発言になる場合がある。また、首長は公約の実現に向けて政治信条・立場を表明し、地元選出の議員と良好な関係や円滑な行政運営に努めることが重要と認識し、これまで取り組んできた。今後も町政の発展と福祉の向上に努めたい。（石川町長）

町立学校施設整備基本構想計画について

教育委員会事務局と同計画検討委員会委員との論点のバランスの取り方について

これまで同計画検討委員会では、今後の児童生徒数の推移や学校施設の現状、過去の学校統合に対する意見・要望を中心に説明したことから、委員と論点を共有できていないことは反省すべきと捉えている。今後は、これまでの議論を踏まえ、学校現場から意見を求めるとともに同計画検討委員会において議論を深めたい。

（樋爪教育委員会委員長）

小中学校の施設規模の算定について

今後の児童生徒数の推移や必要教室数、グラウンドや給食調理場等の新たな学校施設の敷地面積を含めた建設費用の積算及び建設可能な規模等について検討している。（樋爪教育委員会事務局長）

教育長と同計画検討委員会への参画について

今後の学校施設の在り方について、私の出席により委員の意見の妨げになるのは好ましくないと判断し、第2回同計画検討委員会以降は出席を見送っている。これまでの議論は事務局からの報告で把握しているが、方向性が見えてきた段階で私なりの考えを述べたい。（布施教育長）



（布施教育長）



伊藤 繁男 議員

教育行政について



町立学校施設整備基本構想計画検討委員会の設置目的等について

穴水小学校、穴水中学校はそれぞれ築 51 年、築 35 年が経過し、老朽化が著しいほか、今後の児童生徒数減少が顕著であることから、学校施設に求められる役割・機能及び政策面からのニーズを整理し、新たな教育課題に対応するための検討を行い、より良い教育環境の確保と提供を目的としている。(樋爪教育委員会事務局長)

複式解消講師派遣・複式クラス編成について

複式解消講師は、これまで 1 名の派遣があり、児童に対する学習支援を行っている。向洋小学校では、3・4 年生と 5・6 年生が複式学級を編成し、今後も必要と捉えている。これからは教育環境の変化に対応すべく、身近に接している先生方の意見を聞きながら適切な教育環境の提供を最優先するべきと考えている。(樋爪教育委員会事務局長)

道徳教育と平和教育について

新学習指導要領において「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性」を柱とした「資質・能力」の育みを目指し、「特別の教科・道徳」が新設され、自分とは異なる意見の他者と議論する授業を通じて道徳性を育むこととしている。今後は、様々な文化や価値観、尊重、高い倫理観等を認識し、協働するために道徳教育は大きな役割を持つとともに、平和教育につながると考える。(樋爪教育委員会事務局長)

学校給食無償化について

学校給食に係る費用は、学校設置者と児童生徒の保護者が分担するよう定められている。穴水町では就学支援制度を設け、給食費を支援しているが、子育て支援の一環として今後は財源確保を含め検討することとしている。(樋爪教育委員会事務局長)

結婚新生活支援事業について

国と町の違い及び今後の施策について

これまで夫婦年齢がともに 34 歳以下で世帯年収 480 万円以下の世帯に 30 万円補助(国・町各 2 分の 1)していたものが、令和 3 年度から対象年齢 39 歳以下・世帯年収 540 万円・1 世帯 60 万円補助に拡充される。穴水町では、新婚世帯に対する賃貸住宅家賃補助として、家賃 1 万円/1 ヶ月を 3 年間補助している。(森下住民課長)

高齢者施設での面会について

オンライン面会の現況について

オンライン面会支援事業は町内 6 施設を対象とし、現在は 3 施設が本事業を利用している。他の 3 施設のうち 1 施設は他の方法、2 施設は導入を検討しているとの報告がある。また、あゆみの里では 11 月 16 日から運営を開始、総合病院においては実績を踏まえうえで設置に向け検討したい。(宮下企画課長)

オンライン面会の要件について

国からは、随時県を通して各施設へ指導があり、町指定の地域密着型サービス事業所へは町からも周知を図っている。面会は感染経路の遮断・つながりや交流が心身の健康に与える影響の観点から、感染の状況を踏まえて制限を検討することとしている。(森下住民課長)

一般質問
12 月定例会

一般質問
12 月定例会



小坂 孝純 議員

新年のイベント対策

新年を迎えるにあたりイベントへの対策について

国のガイドラインに従い、不特定多数の人が集まるイベントにおいては、手指の消毒・マスクの着用・参加者の把握・出演者の制限等の徹底した対策と発声・密接状況に応じて収容率に制限を設けることとし、成人式と立志の集いは規模を縮小し開催の予定である。(石川町長)



佐藤 豊 議員

町が所有する各施設の維持管理費について

町の指定管理施設数及び指定管理料と年間維持管理費について

町の指定管理施設数は 45 のうち指定管理料を要する 13 施設の指定管理料は、平成 30 年度 50,839 千円、維持管理費は 26,440 千円となっている。(小谷管理課長)

指定管理施設以外の施設の年間維持管理費について

庁舎等の行政系施設 89,937 千円、防災・学校教育・保健福祉等 402,459 千円で全体では 492,396 千円である。(小谷管理課長)

能登長寿大仏について



町道新崎線の道路改良について

良好な見通しを確保できるよう国道の市街地側交差点を改良している。また、左折レーンを設けたことで、七尾方面から大型バスの進入が容易になったほか、大仏線入口まで改良に着手し、新年度も引き続き改良を計画している。(吉田地域整備課長)

カキ殻を使用した絵馬でのアピールについて

町の産物等を利用した飾り絵馬や御札お守りのほか、大仏参拝・奉拝記念として御朱印等を考えている。(中瀬観光交流課長)

土産物売店の必要性について

園内は徐々に整備され、回遊性も向上し、建築物も巧みの造りが際立っていることから、さらに知名度アップを図るとともに、観覧の体制と併せ検討したい。(中瀬観光交流課長)

大仏の名前について

平成 15 年の建立時には「能登大仏」と呼ばれていたが、施主が 100 歳の長寿であったことや新たな観光施設とすることから、平成 29 年に「能登長寿大仏」として現在に至っている。(中瀬観光交流課長)

小中一環教育における学校施設の分離型について

「学校教育法等の一部を改正する法律」に伴い、小中一環教育(義務教育学校)が制度化された。学校施設形態では、「施設一体型」「施設隣接型」「施設分離型」に区分され、全国自治体では 78% が「施設分離型」の校舎であり、施設整備を行わずに既存の校舎を利用している。児童生徒の充実した教育活動に対応した高機能・多機能な環境を整えるとともに、安全性・防災性や衛生的な環境を備えたものでなければならないとの認識している。(樋爪教育委員会事務局長)

いじめの状況について

定例教育委員会を毎月開催し、状況を報告しているが、いじめ・暴力行為の事案は認められない。言葉による「からかい」は数件見受けられるが、先生方やスクールカウンセラーの対応により解決している。(樋爪教育委員会事務局長)

子育て世代包括支援センターについて



ふれあい福祉課と社会福祉協議会の場所について

ふれあい福祉課は、保健センター内に子育て世代包括支援センターが開設された後も、町民の利便性を考慮し、現在の役場庁舎内において業務を行う。また、社会福祉協議会も当面の間、さわやか交流館ブルー内で行き続き業務を行う。(佐藤ふれあい福祉課長)

職員の確保と体制準備について

保育士資格を有する職員等を対象に研修会へ参加している。(佐藤ふれあい福祉課長)

「断らない」窓口の設置について

介護・子育て支援・生活困窮者等の枠組みに縛られない新たな包括支援体制を構築し、先進事例を参考に断らない相談支援を含め、関係機関と検討したい。(佐藤ふれあい福祉課長)

穴水町公共施設等総合管理計画について

公共施設の現状の把握について

建築系施設数は 203 で、維持管理費や保有公共施設量の適正化が求められる。不要と思われる施設は存続・縮減・統廃合等について検討し、廃止となる施設も計画的に除却することとなる。(小谷管理課長)

※PFI・PPP の進捗状況について

指定管理施設が現在 45 あり、指定管理が維持できるよう努める。(小谷管理課長)

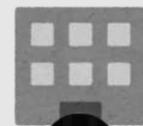
※PFI/ 公共施設などの設計・建設・維持管理・運営などを、行政が直接実施するのではなく民間の資金・経営能力や技術・ノウハウを活用して実施する手法
※PPP/ 公共と民間が共同して、安定した公共サービスを提供する手法

自治体の知恵と工夫の具体的な検討について

効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るために町と民間が連携し、検討を行いたい。(小谷管理課長)

町民との協議機関の設置及び取組みについて

公共施設等総合管理計画個別計画策定後、目標達成に向けて町民とともに取り組むこととしている。(小谷管理課長)



議会の主な動き～行事内容～



来迎寺の紅葉

10月



- 6日 町功労者表彰選考委員会
- 12日 町議会広報編集特別委員会
- 13日 県町村議会議長協議会・臨時総会
- 23日 町社会福祉大会
- 28日 道づくり協議会 (珠洲穴水線・鮭尾比良線)
- 30日 県内行政産業視察



町功労者表彰式

11月



- 3日 町功労者表彰式
- 4日 議会全員協議会・議会運営委員会
- 10日 議会11月臨時会
- 16日・24日 議会全員協議会
- 25日・26日 能登地区町議会連絡会視察研修
- 30日 議会12月定例会開会



防災公園イルミネーション

12月



- 4日 議会12月定例会 (一般質問)
- 8日 教育民生・総務産業建設両常任委員会
- 10日 議会12月定例会 (閉会)
- 11日 町執行部・議会正副議長・区長町内会長協議会役員意見交換会
- 18日 町商工会要望
- 21日 奥能登市町議会議長連絡協議会議員研修

編集後記

昨年は新型コロナウイルス感染拡大に日本中が振り回された一年間でしたが、皆さんはどんな新年を迎えられましたか。

それぞれに感染対策を講じていることとは思いますが、今年は明るい話題や笑顔あふれる一年にしたいものです。

我々町議会も、その果たす使命・責任を再認識するとともに、一層の議会活動に努めたいと思います。

今年も議会に対するご支援とご協力をお願いします。

(文責：吉村 光輝)

穴水町議会広報編集特別委員会

委員長 / 佐藤 豊 副委員長 / 山本 祐孝
委員 / 吉村 光輝 湯口かをる



会議を傍聴できます!

各常任委員会・議会運営委員会及び全員協議会の会議の傍聴をご希望の方は、日程をご確認の上、議会事務局までお申し込み下さい。
(※会場の都合により定員は10名とします。)

穴水町議会事務局

TEL 0768-52-3700 FAX 0768-52-3610
gikai@sec.town.anamizu.ishikawa.jp

お知らせ

役場庁舎耐震等改修工事に伴い、当面の間、地域情報センター2階研修室を臨時議場としています。

発行 / 穴水町議会 編集 / 穴水町議会広報編集特別委員会

〒927-8601 石川県鳳珠郡穴水町字川島ウの174番地 TEL 0768-52-3700

URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>